



2月如月

学校だより



金明小学校 学校だより 2月号 令和3年2月16日発行

三寒四温の言葉通り、朝方の厳しい寒さと春の陽気が感じられる日々が交互にやってきて、児童玄関の軒下では、小鳥たちのさえずりが日増しににぎやかになってきています。子どもたちは、篠原駐在所の南保さんや見守り隊の鮎池さんに見守って頂きながら、通学路を暖かい服装で毎日安全になかよし登校をしています。朝と昼の寒暖差が大きく、まだ寒い日がやってきそうですが、健康管理に十分気を付けながら、また新型コロナウイルス対策やインフルエンザ予防も呼び掛けながら、残り1か月余りとなった今年度の締めくくりを元気に頑張りたいと思っています。

〇団対抗8の字跳び大会を行いました! (1月25日)

1月25日月曜日の元気の時間に、赤白対抗の8の字跳び大会を行いました。低学年と高学年に分かれて、全4チームが3分間で大縄を何回跳びぬけるかを競いました。どの子も大きなかけ声を出してリズムを合わせ、最後まで跳びぬけていました。日頃の練習の成果を発揮し、結果は白団が優勝しました。赤団も白団も、最後まで全力で頑張りました。



〇授業参観と教育講演会を開催しました! (1月27日)

1月27日水曜日の午前中に、全学年を3グループに分け、1,2,4限目に分散して授業を参観していただきました。また、3限目には非行被害防止講座を兼ねて、大聖寺警察署生活安全課から西田匡志氏をお招きし、「少年非行及び被害をめぐる情勢について」と題して、教育講演会が育友会生活指導委員会主催で開催されました。密を避けるため、5,6年保護者の皆さんと育友会役員に限定して講演いただき、加賀市の少年非行の現状を中心に保護者として気を付けることや適切な声掛けの方法を、DVDの視聴を通してお話いただきました。



〇3年生の能楽教室 発表会を行いました! (2月5日)

2月5日金曜日の3限目に3年生16名による能楽発表会を行い、3年生の保護者の方々と2年児童で参観しました。12月より総合的な学習の時間の7時間を使って、竹中浩三会長をはじめ8名の錦城能楽会の先生方よりご指導を受け、「老松」を発表することができました。世界無形文化遺産に登録され、約700年続く能の幽玄な調べと舞を披露することができました。2年生や保護者の皆さんから大きな拍手をもらうことができました。よく頑張りました。



〇新1年生を迎える会と新入生学用品販売を行いました! (2月12日)

2月12日金曜日の午後、来年度の新入生15名とその保護者の方々をお招きし、1年生21名が金明小学校を紹介する「新1年生を迎える会」と新入生学用品販売がありました。

金明小学校の1年生の学習や学校行事、学校生活などを年長さんに分かりやすく紙芝居で説明しました。また、鍵盤ハーモニカの演奏も披露でき、そのあと年長さんを一人ずつエスコートしながら、校舎の中を説明しながら案内していました。お世話をする1年生のお兄さん、お姉さんぶりがとても立派でした。

